

令和6年度

人がつながり まちもつながる  
安全安心なまちを目指して

中央区予算(案)の概要

令和6(2024)年2月  
中央区



# 目 次

1	令和6年度予算の特色	1
2	財政規模	2
3	一般会計の状況	3
(1)	歳入	3
(2)	歳出	4
4	令和6年度予算における重点的な分野	6
5	令和6年度予算における主な新規・充実等事業	14
(1)	すべての人々が健康で安心して暮らせるまち	14
(2)	誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち	16
(3)	互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち	21
(4)	災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち	22
(5)	水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち	23
(6)	魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち	27
(7)	多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち	33
(8)	豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち	35
(9)	人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち	37
(10)	その他の事業	39
6	健全財政維持への対応	47
(1)	歳入の確保等	47
(2)	主な事務事業の見直し	48
(3)	財源対策	48
7	基金の状況	49
8	特別区債の発行状況と起債依存度	50
(1)	特別区債の発行状況	50
(2)	起債依存度の推移（当初予算）	50



## 1 令和6年度予算の特色

国内経済は、雇用・所得環境が改善する下で、緩やかな回復が続くことが期待されています。しかし、世界的な金融引締めに伴う影響などにより、海外景気の下振れが景気を下押しするリスクとなっているほか、エネルギー・食料品価格等の物価上昇などによる影響に十分注意する必要があります。

区財政面においては、今後も引き続き人口増加が見込まれていることや各種施策の効果もあり、歳入の根幹をなす特別区民税に一定の伸びが期待できるものの、ふるさと納税による税の流出拡大、景気の下振れリスク、原材料価格・物価高騰の長期化など今後の財政環境は予断を許さない状況といえます。

こうした中編成した令和6年度予算は「人がつながり まちもつながる 安全安心なまちを目指して」と題し、「中央区基本計画2023」に掲げる取組の着実な展開を図るほか、『災害に強く安全・安心なまちづくり』、『地域コミュニティの活性化』、『経済の活気とにぎわい向上の取組』、『子どもの健やかな成長と豊かな学びあふれるまちづくり』、『脱炭素社会の実現を目指す取組』について、重点的に強化を図りました。

本区では、本年春には晴海地区に新たなまちが形成され、令和9年には定住人口が20万人に達する見通しであり、これまで以上に増加する行政需要への対応が求められます。

今後とも新たな行政ニーズへの迅速かつ的確な対応や成果重視型マネジメントサイクルによる既存事業の見直しなど経営的視点を持った行政を推進することにより、将来にわたり健全で強固な財政基盤を堅持し、財政環境の変化にも柔軟に対応し得る持続可能な行政運営を図っていきます。

### 「中央区基本計画2023」に掲げる9つの基本政策

- (1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち
- (2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち
- (3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち
- (4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち
- (5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち
- (6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち
- (7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち
- (8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち
- (9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

## 2 財政規模

一般会計予算は 1,335億 2,190万 4千円で、前年度当初予算 1,483億 9,376万 4千円に比べ 148億 7,186万円、10.0%の減で、当初予算として3年ぶりの減少となりました。

また、歳出総額から公債費を除いた、いわゆる政策的経費である一般歳出についても10.2%の減となります。

前年度予算に比べ減となった主な要因は、住民情報システムの標準化（16億円増）、子ども・子育て支援給付（11億円増）、児童手当の拡充（9億円増）の増などがあるものの、晴海西小学校・晴海西中学校の整備（114億円減）、晴海特別出張所等複合施設の整備（63億円減）、市街地再開発事業助成（37億円減）、晴海地域交流センター「はるみらい」の整備（11億円減）の減などによるものです。

国民健康保険事業会計予算は 144億 4,678万 5千円で、国民健康保険事業費納付金の増などにより、前年度当初予算に比べ 4億 238万 1千円、2.9%の増となっています。

介護保険事業会計予算は 97億 4,557万 1千円で、居宅介護サービス等給付費などの保険給付費の増などにより、前年度当初予算に比べ 4億 8,496万 4千円、5.2%の増となっています。

後期高齢者医療会計予算は 38億 207万 9千円で、保険料等負担金などの広域連合納付金の増などにより、前年度当初予算に比べ 2億 9,924万 3千円、8.5%の増となっています。

### 財政規模

(単位:千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一 般 会 計	133,521,904	148,393,764	△14,871,860	△10.0%
国民健康保険事業会計	14,446,785	14,044,404	402,381	2.9%
介護保険事業会計	9,745,571	9,260,607	484,964	5.2%
後期高齢者医療会計	3,802,079	3,502,836	299,243	8.5%
合 計	161,516,339	175,201,611	△13,685,272	△7.8%

### 一般会計の内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一 般 歳 出	132,158,434	147,198,833	△15,040,399	△10.2%
経 常 経 費	95,934,387	90,018,554	5,915,833	6.6%
投 資 的 経 費	36,224,047	57,180,279	△20,956,232	△36.6%
そ の 他 の 歳 出	1,363,470	1,194,931	168,539	14.1%
合 計	133,521,904	148,393,764	△14,871,860	△10.0%

### 一般会計（当初予算）財政規模の推移

(単位:千円)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
金 額	118,374,610	105,422,183	124,818,363	148,393,764	133,521,904
増減率	14.8%	△10.9%	18.4%	18.9%	△10.0%

### 3 一般会計の状況

#### (1) 歳入

**特別区税** 特別区民税は、人口増加を背景とした納税義務者数の増加に加え、所得環境の改善などにより 3.2%の増を見込むとともに、特別区たばこ税は、新型コロナウイルス感染症等の影響からの消費回復により 13.9%の増を見込み、特別区税全体では前年度に比べ 3.9%の増となります。

**特別区交付金** 特別区財政調整交付金の原資である固定資産税および市町村民税法人分などの収入見込が増となるものの、財産費の前倒し算定による反動減などにより、前年度に比べ 21.7%の減と見込みました。

**国庫・都支出金** 市街地再開発事業助成の減に伴う国庫・都補助金の減のほか、晴海西小学校・晴海西中学校の整備に伴う国庫補助金の皆減などにより、前年度に比べ 10.9%の減となっています。

**繰入金** 晴海西小学校・晴海西中学校の整備に伴う教育施設整備基金からの繰入金が減となるものの、財政調整基金からの繰入金の増などにより、前年度に比べ 54.4%の増となっています。

**特別区債** 晴海西小学校・晴海西中学校の整備および晴海特別出張所等複合施設の整備分の発行終了に伴い、皆減となります。

**その他** 「株式等譲渡所得割交付金」の増があるものの、多子世帯への保育料負担軽減の拡充による私立保育所利用者負担金の減などにより「分担金及び負担金」が 39.5%減となるなど、前年度に比べ 0.1%の減となっています。

#### 歳入の内訳

(単位:千円)

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
特別区税	38,077,796	28.5%	36,648,595	24.7%	1,429,201	3.9%
うち特別区民税	35,275,104	26.4%	34,186,896	23.0%	1,088,208	3.2%
特別区交付金	18,000,000	13.5%	23,000,000	15.5%	△5,000,000	△21.7%
国庫・都支出金	36,351,396	27.2%	40,803,867	27.5%	△4,452,471	△10.9%
繰入金	12,090,294	9.1%	7,831,514	5.3%	4,258,780	54.4%
特別区債	0	0.0%	11,079,000	7.5%	△11,079,000	皆減
その他	29,002,418	21.7%	29,030,788	19.5%	△28,370	△0.1%
合計	133,521,904	100.0%	148,393,764	100.0%	△14,871,860	△10.0%

(2) 歳出

① 目的別（款別）

**企画費** 住民情報システムの運用や学校間ネットワークの運用の減などがあるものの、住民情報システムの標準化の増などにより、前年度に比べ 58.3%の増となっています。

**総務費** 区議会議員および区長選挙執行事務の皆減などがあるものの、定年引上げに伴う退職手当の増のほか、八丁堀第二職員住宅（仮称）の整備、都知事選挙執行事務の皆増などにより、前年度に比べ 12.0%の増となっています。

**区民費** 日本橋特別出張所の改修や日本橋公会堂の改修の増などがあるものの、晴海地域交流センター「はるみらい」の整備、晴海特別出張所の整備の皆減などにより、前年度に比べ 3.6%の減となっています。

**福祉保健費** 晴海保健センターの整備、私立保育所に対する助成の減などがあるものの、子ども・子育て支援給付、児童手当の拡充に伴う増などにより、前年度に比べ 4.2%の増となっています。

**環境土木費** 中央清掃工場余熱利用設備の整備の皆減などがあるものの、千代田公園の再整備の皆増のほか、清掃一部事務組合分担金の増などにより、前年度に比べ 3.8%の増となっています。

**都市整備費** 区民住宅の改修や晴海地区まちづくり支援施設の解体の増などがあるものの、市街地再開発事業助成の減などにより、前年度に比べ 10.7%の減となっています。

**教育費** 久松小学校・久松幼稚園の改修の増などがあるものの、晴海西小学校・晴海西中学校の整備、晴海地区認定こども園の整備、晴海図書館の整備の皆減などにより、前年度に比べ 48.5%の減となっています。

**公債費** 令和2・3年度発行分の元金償還開始などにより、前年度に比べ 14.1%の増となっています。

**諸支出金** 基金積立金、特別会計への繰出金の減により、前年度に比べ 22.2%の減となっています。

歳出（目的別）の内訳

（単位：千円）

区 分	令和6年度		令和5年度		増減額	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
議 会 費	645,680	0.5%	622,043	0.4%	23,637	3.8%
企 画 費	5,381,420	4.0%	3,400,531	2.3%	1,980,889	58.3%
総 務 費	7,507,643	5.6%	6,704,659	4.5%	802,984	12.0%
区 民 費	12,318,505	9.2%	12,783,719	8.6%	△465,214	△3.6%
福 祉 保 健 費	45,128,735	33.8%	43,323,691	29.2%	1,805,044	4.2%
環 境 土 木 費	10,736,619	8.1%	10,344,409	7.0%	392,210	3.8%
都 市 整 備 費	28,534,734	21.4%	31,937,854	21.5%	△3,403,120	△10.7%
教 育 費	15,233,707	11.4%	29,553,498	19.9%	△14,319,791	△48.5%
公 債 費	1,363,470	1.0%	1,194,931	0.8%	168,539	14.1%
諸 支 出 金	6,521,391	4.9%	8,378,429	5.7%	△1,857,038	△22.2%
予 備 費	150,000	0.1%	150,000	0.1%	0	0.0%
合 計	133,521,904	100.0%	148,393,764	100.0%	△14,871,860	△10.0%

## ② 性質別

**義務的経費** 人件費は、職員数の増のほか、定年引上げに伴う退職手当の増などにより、前年度に比べ 8.5%の増となっています。

扶助費は、私立認可保育所の定員拡大などに伴う子ども・子育て支援給付の増などにより、前年度に比べ 13.7%の増となっています。

公債費は、令和 2・3 年度発行分の元金償還開始などにより、前年度に比べ 14.1%の増となっています。

**投資的経費** 久松小学校・久松幼稚園の改修の増などがあるものの、晴海西小学校・晴海西中学校の整備、晴海特別出張所等複合施設の整備、晴海地域交流センター「はるみらい」の整備の皆減、市街地再開発事業助成の減などにより、前年度に比べ 36.6%の減となっています。

**その他の経費** 物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種の減などがあるものの、住民情報システムの標準化、予防接種、母子保健指導、図書館の管理運営の増などにより、前年度に比べ 14.2%の増となっています。

維持補修費は、公園・児童遊園の維持管理の増などがあるものの、観光案内標識の盤面更新の皆減などにより、前年度に比べ 7.5%の減となっています。

補助費等は、清掃一部事務組合分担金の増などがあるものの、私立保育所に対する助成、商工業融資の減などにより、前年度に比べ 3.1%の減となっています。

積立金は、財政調整基金への積立金の減などにより、前年度に比べ 44.3%の減となっています。

繰出金は、介護保険事業会計および後期高齢者医療会計への繰出金の増があるものの、国民健康保険事業会計への繰出金の減により、前年度に比べ 4.8%の減となっています。

この結果、「その他の経費」全体では、前年度に比べ 3.4%の増となっています。

### 歳出（性質別）の内訳

(単位:千円)

区 分	令和 6 年度		令和 5 年度		増減額	増減率
	金 額	構成比	金 額	構成比		
義務的経費	41,756,668	31.3%	37,507,827	25.3%	4,248,841	11.3%
人件費	18,470,858	13.9%	17,028,070	11.5%	1,442,788	8.5%
扶助費	21,922,340	16.4%	19,284,826	13.0%	2,637,514	13.7%
公債費	1,363,470	1.0%	1,194,931	0.8%	168,539	14.1%
投資的経費	36,224,047	27.1%	57,180,279	38.5%	△20,956,232	△36.6%
その他の経費	55,541,189	41.6%	53,705,658	36.2%	1,835,531	3.4%
合 計	133,521,904	100.0%	148,393,764	100.0%	△14,871,860	△10.0%

## 4 令和6年度予算における重点的な分野

### 重点分野1

### 災害に強く安全・安心なまちづくり

#### 令和6年能登半島地震を踏まえた防災対策

令和6年能登半島地震による被害状況等を踏まえ、防災拠点運営委員会等と検討を深めながら防災対策に係る課題の抽出や備蓄物資等の再点検を行うなど、地域防災力の強化に向けた取組を順次進めていきます。

当初予算においては、火災防止対策や防災拠点の機能強化に資する対策を先行して実施します。

#### 自助の取組の促進

##### 充実 火災防止対策促進事業(P22)

###### ➤ 消火器設置促進事業

火災発生時においては初期消火活動が重要であることを踏まえ、家庭用消火器を割引価格で購入できる事業を実施

###### ➤ 感震ブレーカー配布事業【新規】

災害時において停電から電気が復旧した際に起きる火災(通電火災)を防止するため、感震ブレーカーを無償で配布

#### 共助の取組の強化

##### 充実 防災拠点の機能強化(P22)

###### ➤ 防災拠点運営委員会訓練の支援【充実】

防災意識の向上とともに防災を通じた地域コミュニティの醸成や地域防災力の向上を図るため、幅広い世代が興味を持ち参加意欲が高まる訓練の実施を支援

###### ➤ スマートフォン充電環境の強化【充実】

停電時においても、有力な情報収集ツールとなるスマートフォンの充電環境を確保するため、防災拠点等に非常用発電機や充電ケーブルを追加配備

###### ➤ 防災拠点(避難所)表示板の設置【新規】

防災拠点が区民向けの避難所であることを示す表示板を設置し、その位置付けを明示することで災害時における適切な避難行動を普及

##### 新規 防災区民組織等への活動支援(P23)

###### ➤ 災害時における防災区民組織等の情報収集・伝達力を強化するため、Wi-Fi環境整備および非常用発電機の購入費用の補助等を実施

## 地域コミュニティの活性化

### 地域活性化イベント

新規 晴海まつり(仮称)(P37)

- 晴海地区の新たなまちの形成などを踏まえ、さらなる地域コミュニティの醸成を図るため、月島地域でイベントを実施

大江戸まつり盆おどり大会(P37)

- 区民のふるさと意識の高揚と地域の活性化を図るため、江戸のまちにゆかりの深い盆踊りを中心に実施

雪まつり(P37)

- 自然の雪と接する機会の少ない区民が参加できる冬のイベントを実施

充実 防災拠点運営委員会訓練の支援(P22 再掲)

- 防災意識の向上とともに防災を通じた地域コミュニティの醸成や地域防災力の向上を図るため、幅広い世代が興味を持ち参加意欲が高まる訓練の実施を支援

### 地域交流活動の支援

#### 活動支援

充実 社会貢献活動事業補助金の拡充(P38)

- 地域の課題解決力の向上と地域活動への主体的な区民参画を促進するため、補助を拡充

地域手づくりイベント推進助成(P38)

- 地域の自治活動を促進するため、町会等が実施する手づくりイベントに対する助成を実施

#### 活動の場の拡充

充実 学校施設等を活用したスポーツ開放の拡充(P37)

- 新たに整備される晴海西小・中学校においてスポーツ開放を実施

#### 活動の発信

充実 広報紙「区のおしらせ ちゅうおう」の発行(P39)

- 区民等の地域活動を紹介する特集記事を掲載するなど、「区のおしらせ ちゅうおう」のリニューアルを実施

区の魅力向上

魅力の発信

- 充実 シティプロモーションの推進(P40)
- 区民・在勤者などの地域への誇りや愛着心の醸成および国内外からの来街者の獲得に向けて、本区の魅力等を発信するシティプロモーションを全庁を挙げて推進
- 充実 ふるさと納税制度の活用(P41)
- 本区の魅力を発信し、活気やにぎわいの創出を図るため、体験型の返礼品の提供を拡充
- 充実 観光協会ホームページのリニューアル(P33)
- 観光情報の発信強化を図るため、観光協会のホームページをリニューアル

良好な都市基盤整備に向けた取組

- 充実 築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備等を踏まえた魅力あるまちづくり(P31)
- 築地市場跡地開発をはじめ、都心・臨海地下鉄新線、都市高速道路晴海線、築地川アメニティ整備構想など複数の都市基盤整備を踏まえた検討調査を実施
- 首都高速道路上部空間の活用に向けた整備(P29)
- 築地川アメニティ整備構想を実現するため、首都高速道路上部空間の活用に必要な覆蓋化に関する設計等を実施
- 充実 銀座地区交通環境改善支援事業(P31)
- 地区内の交通環境にかかる課題解決のための取組に対する補助を実施
  - 駐車施設の利便性向上に資する取組に対する補助を拡充

## 経済対策

### 消費喚起

- 充実 区内共通買物・食事券の発行(P34)
- 区内小売店等で使用できるプレミアム付き共通買物・食事券のプレミアム率をさらに上げるとともに、発行総額を拡大
- |        |             |
|--------|-------------|
| プレミアム率 | 20%から30%へ   |
| 発行総額   | 18億円から26億円へ |

### 事業者支援

- 延長 借換融資制度の延長(P34)
- 区内中小企業のコロナ禍における負担軽減を図るため実施している本制度について、物価高騰の影響を踏まえ、1年間延長

### 集客促進

- 充実 商店街に対する補助(P33)
- 地域経済の活性化を図るため、商店街イベント事業に対する補助を拡充
  - インバウンド対応の取組を行う商店街に対する新たな補助制度を創設

子育て環境の整備に向けた取組

- 新規 すくすく歯科相談(P15)  
➢ 未成年期における健全な口腔機能育成を支援するため、乳歯列が完成する3歳ごろの時期を対象とした歯科事業を新たに実施
- 充実 学童クラブの定員拡大(P18)  
➢ 学童クラブの待機児童数の増加に対応するため、小学校内に学童クラブを設置し、学童クラブと放課後子ども教室(プレディ)を一体的に運用する「プレディプラス」事業を実施  
➢ 民設民営の学童クラブを区内に誘致するため、開設費に加え、運営費を補助
- 充実 幼稚園預かり保育の拡充(P35)  
➢ 区立幼稚園における教育環境のさらなる充実を図るため、預かり保育の実施を全園に拡大
- 新規 放課後等デイサービス事業補助(P19)  
➢ 放課後等デイサービスの区内での開設を促進するため、新たに開設する事業所への補助を実施

子育て世帯に対する負担軽減等

- 充実 認証保育所保育料の補助(P17)  
➢ 0～2歳児に対する保育ニーズなどに対応するため、補助制度の見直しを実施
- 新規 認可外保育施設保育料の補助(P17)  
➢ 多子世帯の負担軽減を図るため、認可外保育施設に通う0～2歳児クラスに在籍する課税世帯の第2子以降の保育料を新たに補助
- 新規 幼稚園弁当給食の提供(P35)  
➢ 区立幼稚園全園において希望者に対して無償で弁当給食を提供

## 教育環境の整備

- 新規 学校図書館支援センターの設置(P36)
- 子どもたちの読書活動を推進するため、学校図書館への司書派遣に向けた準備を実施
- 充実 国立競技場における中学校連合陸上競技大会の開催(P35)
- 東京2020大会の施設面のレガシーである国立競技場において中学校連合陸上競技大会を開催
- 晴海西小学校第二校舎の整備(P35)
- 晴海地区の児童・生徒数の増加に対応するため、令和12年の開校を目指して引き続き設計を実施
- 日本橋中学校の改築(P45)
- 生徒数の増加に対応し、良好な教育環境の維持・向上を図るため、日本橋中学校と隣接する千代田公園を一体的に再編整備

## 脱炭素社会の実現を目指す取組

### ゼロカーボンシティ中央区宣言

本区では、令和3年3月30日に2050年までに脱炭素社会の実現を目指す決意を示した「ゼロカーボンシティ中央区宣言」を表明しました。  
実現に向け、区民、事業者の皆さんと一丸となり、環境施策の一層の推進を図ってまいります。

### 環境にやさしいまちづくり

#### 再生可能エネルギー等の活用

- 新規 福島県大熊町との脱炭素を軸とした連携(P24)  
➢ ゼロカーボンシティの実現および相互の地域課題の解決を目指し、脱炭素を軸とした連携を開始
- 新規 エネファームを活用したJクレジット創出事業(P25)  
➢ エネファームが創出する環境価値をJクレジット化し、区内の二酸化炭素排出量の削減に活用する仕組みを構築

#### 環境負荷低減に向けた取組

- 新規 標準服リユース事業(P26)  
➢ 環境に対する意識啓発および再使用の促進を図るため、区立学校・幼稚園の標準服のリユース事業を実施
- 新規 ごみ排出実態調査の実施(P26)  
➢ 一般廃棄物処理基本計画の改定に向けて、ごみの減量などに関する区民・事業者の意識・取組状況を把握するための調査を実施
- Team Carbon Zero の運営(P26)  
➢ 若い世代が脱炭素化に向けて自ら考えて実践・発信していく取組を推進

## 自然との共生

### **森林保全活動のさらなる拡充**

- 新規 中央区の森協定地の拡大・森林保全整備計画の策定(P25)
- 森林保全活動のさらなる推進を図るため、協定地を拡大するとともに、森林保全整備計画を策定

### **水とみどりを生かしたまちづくり**

- 新規 水辺環境の整備検討(P23)
- 水辺を中心とした自然や憩いの場の確保など、水辺環境のさらなる整備に向けた調査・検討を実施
- 水の都プロジェクトの推進(P23)
- 貴重な水辺空間を区民の憩いの場として活用するため、東京都と連携して朝潮運河沿いの水辺を整備
- 新規 日本橋船着場周辺の水辺環境改善事業(P24)
- 水辺環境のさらなる改善を図るため、環境改善に優れた石炭灰造粒物の設置範囲を拡大

## 5 令和6年度予算における主な新規・充実等事業

新規	32事業	799,066千円
充実	33事業	5,207,080千円
継続	36事業	34,072,675千円
計	101事業	40,078,821千円

### (1) すべての人々が健康で安心して暮らせるまち

充実 地域ねずみ防除促進事業 30,110千円

これまでの取組によって得られた成果と課題を踏まえ、補助による支援を継続するほか、地域の住民がより効果的かつ継続的にねずみが生息しづらい環境を整える取組に対しさらなる支援を行う。

\* 支援対象

生ごみの管理など環境改善を伴う取組を継続的に実施する町会、自治会、商店街

\* 主な支援条件

- ・環境改善委員会を設置すること
- ・地域において、対策の進捗などの情報共有を定期的に行うこと など

\* 支援内容

- ・区が派遣する専門業者によるコンサルティング支援
- ・地域が実施する取組への補助

\* 補助率

2/3

\* 補助上限額

単位：万円

構成員数	100以下	101～200	201～300	301～400	401以上
上限額	20	40	60	80	100

バースデーサポート 39,416千円

2歳を迎える子どもがいる家庭の子育てを応援するため、子育ての状況を把握し、必要な情報提供や相談を行うとともに、ギフトカードを支給する。

\* 支給対象者

2歳を迎える子どもがいる区内の子育て世帯

※区からのアンケートへの回答など支給要件あり

\* ギフトカードの内容

育児用品などに利用できるWebカタログギフト

第1子 1万円相当 第2子 2万円相当 第3子以降 3万円相当

新規 すくすく歯科相談 1,414千円

未成年期における健全な口腔機能育成を支援するため、乳歯列が完成する3歳ごろの時期を対象とした歯科事業を新たに実施する。

- \* 内容 歯並び, 食べ方, 噛み合わせなどの口腔機能に関する個別歯科相談, 歯科健康教育 など(予約制)
- \* 会場 中央区保健所, 日本橋保健センター, 月島保健センター, 晴海保健センター
- \* 定員 240名(12名×20回)

充実 乳がん検診 89,090千円

がんの早期発見・早期治療に向けた取組を一層推進するため、50歳以上の方のマンモグラフィ検査をこれまでの1方向撮影から2方向撮影に拡充する。

\* マンモグラフィ検査の撮影方向

	～令和5年度	令和6年度～
36歳～49歳	2方向 〔内外斜位方向 頭尾方向〕	2方向 〔内外斜位方向 頭尾方向〕
50歳以上	1方向 〔内外斜位方向〕	

新規 中央区健康アプリ(仮称) 28,186千円

生活習慣病の予防に向けて、区民が日常生活の中で健康づくりを意識し、ウォーキングなどの運動習慣を身につけるきっかけづくりを目的として、健康管理機能を搭載したアプリを導入する。

1) 健康ポイント

区がアプリ上で開催するイベント期間において、歩いた歩数などに応じてポイントを付与し、一定のポイント数に達した区民に景品を贈呈する。

2) 中央区ウォーキングマップとの連携

現在、紙冊子として作成している「中央区ウォーキングマップ」の内容をアプリに反映し、各コースなどの情報をより効果的に活用できるようアプリ機能と連携する。

- \* 運用開始  
令和6年9月(予定)

新規 新型コロナウイルスワクチンの定期接種化

280,726千円

感染症のまん延防止に向けて実施してきた特例臨時接種を終了し、個人の重症化予防により重症者を減らすことを主な目的とした定期予防接種を実施する。

- \* 対象者
    - ・65歳以上の方
    - ・60～64歳で重症化リスクの高い方
  - \* 実施予定時期
    - 秋冬ごろ、年に1回
- ※特例臨時接種は、令和6年3月31日で終了

充実 国民健康保険第2期データヘルス計画保健事業

5,061千円

糖尿病性腎症重症化予防事業の対象を拡大し、慢性腎臓病（CKD）対策事業を実施するほか、服薬に特化した重複多剤服薬事業等を実施する。

(2) 誰もがいきいきと笑顔で暮らせるまち

充実 児童手当の拡充

2,660,700千円

令和5年12月に閣議決定された「こども未来戦略」に基づき、令和6年10月分から支給対象、支給額等の拡充を行う。

\* 拡充内容

	現行		拡充後	
0～2歳児	15,000円		15,000円	
3歳～小学生	10,000円	第3子以降 15,000円	10,000円	第3子以降 30,000円
中学生	10,000円			
高校生年代	支給なし			
—	所得制限あり		所得制限なし	

\* 拡充時期 令和6年10月分（令和6年12月支給）

充実 区立保育所（公設公営）におけるICTシステムの充実

7,977千円

現在区立保育所（公設公営）において運用している保育所管理システムおよび保護者連絡ツールを一元化し、新たに連絡帳機能等を備えたシステムによる運用とすることで、保護者の利便性の向上を図る。

\* 運用開始 令和6年10月（予定）

充実 保育支援者雇用に対する助成

43,704千円

新たに登園時やプール活動時など一部の時間帯に見守り等を行う支援者を配置する事業者に対し補助を行うことにより、保育支援者の雇用を促し、保育事故の防止および保育士の負担軽減を図る。

- \* 対象施設 区内の認可保育所，認定こども園，地域型保育事業
- \* 補助上限額 登園時やプール活動時など一部の時間帯に見守り等を行う支援者を配置する場合  
1施設あたり 月額4万5千円  
※園外活動時の見守り等を含む保育支援者を別途配置する場合  
1施設あたり 月額最大19万円

充実 認証保育所保育料の補助

166,157千円

認証保育所については、主に0～2歳児に対する保育ニーズに応える施設という本来の役割を踏まえ、0～2歳児クラスに在籍する児童の保育料補助を充実し、認可保育所の受け皿として強化を図るとともに、受け入れ態勢が整えられつつある認可保育所で3～5歳児の受け入れを積極的に進めていくため、保育料補助制度の見直しを図る。

- \* 変更内容
  - ・0～2歳児  
補助額 認可保育所保育料との差額相当額全額に拡充  
補助上限額 月額6万4千円に引き上げ
  - ・3～5歳児  
令和9年度から区独自補助を終了する。  
※国による無償化分（上限月額3万7千円）は継続する。

新規 認可外保育施設保育料の補助

84,754千円

多子世帯の負担軽減を図るため、国が定める指導監督基準を満たす認可外保育施設に通う0～2歳児クラスに在籍する課税世帯の第2子以降の保育料に対する新たな補助制度を創設する。

- \* 制度内容

クラス	世帯/多子		認可外保育施設
3～5歳児	課税世帯 非課税世帯		施設等利用給付 (上限3.7万円/月)
0～2歳児	課税世帯	第1子	保護者負担
		第2子 以降	<b>保護者負担 ⇒ 保育料補助(上限4.2万円/月)</b>
0～2歳児	非課税世帯	第1子	施設等利用給付 (上限4.2万円/月)
		第2子 以降	

充実 保育事業の充実

142,101千円

晴海地区を中心とした保育需要の増加に対応するため、既存の保育所を有効活用し、臨時的に保育を行う期間限定型保育事業を実施する事業者に対して運営経費の一部を補助するほか、保護者宅に訪問して行う居宅訪問型保育事業の定員を拡大する。

1) 期間限定型保育事業 25,555千円

- \* 対象者 1歳児クラスの児童  
※一部の園では、2歳児（令和7年度）まで継続受入予定
- \* 実施園 6園（予定）

2) 居宅訪問型保育事業 116,546千円

- \* 対象者 入所保留となっている0～2歳児クラスの児童
- \* 利用時間 午前7時30分～午後6時30分（認可保育所と同様）  
※歳児により延長保育あり
- \* 利用料金 基本保育料：認可保育所の保育料と同様  
延長保育料：1時間につき1,000円
- \* 定員 20人 → 30人

充実 学童クラブ定員の拡大

455,945千円

学童クラブの待機児童数の増加や今後の人口増加に対応するため、小学校内に学童クラブを設置し、学童クラブと放課後子ども教室（プレディ）を一体的に運用する「プレディプラス」事業を実施するとともに、民設民営の学童クラブを区内に誘致するため、開設に要する経費および運営に要する経費の一部を補助する。

※ 学童クラブの登録定数の拡大（民間学童含む）

- 令和5年4月1日 定員 795人
- 令和6年4月1日 定員 1,273人（見込み）前年比+478人
- 令和7年4月1日 定員 1,458人～1,578人（見込み）前年比+185～305人

1) プレディプラスの実施時期および実施校 359,491千円

実施時期	実施校
令和6年4月1日	京橋築地小学校，月島第一小学校，豊海小学校，晴海西小学校
令和7年4月1日	中央小学校，久松小学校，月島第二小学校
令和8年4月1日	明石小学校，明正小学校，日本橋小学校，有馬小学校 佃島小学校，月島第三小学校

2) 民間学童クラブの誘致 96,454千円

- \* 事業者数 1事業者
- \* クラブ数 3クラブ以内
- \* 定員数 1クラブあたり40人程度
- \* 開設地域 日本橋地域または月島地域
- \* 開設予定 令和7年4月1日

子ども・子育て支援事業計画の改定

12,581千円

「第二期中央区子ども・子育て支援事業計画」が、令和6年度末をもって計画期間が満了となることから、令和5年度に実施した子育て支援に関するニーズ調査の結果や、こども大綱等を踏まえ、「第三期中中央区子ども・子育て支援事業計画」を策定する。

- \* 改定予定 令和7年3月
- \* 計画期間 令和7年度～令和11年度（5年間）

新規 放課後等デイサービス事業補助

12,400千円

今後も増加が見込まれる月島地域における利用ニーズを踏まえ、放課後等デイサービスの区内事業所の開設を促進するため、新たに開設する事業所への補助を行う。

- \* 補助条件
    - ・ 区内に新たに開設する放課後等デイサービス事業者であること
    - ・ 開設後の補助対象期間中の利用者は、定員の7割以上を中央区民とし、かつ、月島地域在住の児童を受け入れること
    - ・ 開設後少なくとも3年間は送迎サービスを行うこと
- ※月島地域の事業所は送迎サービスの実施有無を問わない。

1) 開設前賃料補助

補助率	10/10
補助上限額	1事業所あたり 300万円
対象経費	開設前の賃借料、駐車場費用などの実費 ※最大3カ月分

2) 送迎費補助

補助率	10/10
補助上限額	1事業所あたり 5万円/台・月 *2台まで
対象経費	送迎車両のリース料および駐車場代の実費 ※3年間限定

3) 家賃補助（月島地域のみ）

補助率	1/4
補助上限額	1事業所あたり 160万円/年
対象経費	月額賃借料（共益費を含む） ※3年間限定

新規 地域生活支援拠点「月島三丁目北地区  
知的障害者グループホーム等（仮称）」の開設および運営支援 18,745千円

障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、地域における安定的な生活の維持および継続を図るため、区が地域生活支援拠点として整備する「月島三丁目北地区知的障害者グループホーム等（仮称）」を開設・運営する事業者に対し、開設準備経費および運営費の一部を補助する。

- \* 所在地等 月島三丁目地内 地上1階～6階部分（1階の一部を除く）
- \* 開設時期 令和6年12月（予定）
- \* 施設概要 共同生活援助，短期入所，相談支援，就労継続支援（カフェの運営）

充実 福祉センター（就労継続支援B型事業）の移転および定員拡大 9,340千円

施設の再編整備に伴い、福祉センター就労継続支援B型事業（作業室）を移転するとともに定員を拡大する。

- \* 移転先概要（就労継続支援B型事業）
  - ・名称 明石町作業室
  - ・所在地 明石町14番1号 明石町住宅等複合施設
  - ・移転時期 令和6年4月1日
- \* 定員拡大  
20人 → 30人（10人増）
- ※参考  
生活介護事業（成人室） 40人 → 50人（10人増） 令和6年10月1日～

充実 重症心身障害児（者）在宅レスパイト事業の拡充 8,403千円

日常的に医療的ケアが必要な児童等を在宅で介護する家族の介護負担の軽減等を図るため、レスパイト事業の利用時間の上限を拡充する。

- \* 対象者  
医療的ケアが必要な在宅の重症心身障害児（者）および医療的ケア児を介護する家族
- \* 利用料金  
利用1回ごとに所得に応じて自己負担あり
- \* 利用時間
  - ・1年度につき144時間を上限【充実】
  - ・1回につき2時間～4時間

新規 地域密着型サービス事業所等向け宿舍借上支援事業 5,112千円

区内の介護保険サービス事業所に対し、介護職員等の宿舍借上げに要する経費の一部を補助することにより、介護職員の働きやすい職場環境を実現し、介護人材の確保定着を図る。

- \* 対象事業所 区内の地域密着型サービス事業所，区立施設を運営する介護保険サービス事業所
- \* 補助内容
  - ・補助率 7/8
  - ・上限額 1戸あたり月額7万1千円

新規 高齢者に対するデータを活用した個別の健康相談・指導 1,704千円

医療・健診・介護のデータを横断的に活用し、健康リスクが高い高齢者を抽出した上で、保健師等の専門職が個別訪問などによる健康状態の把握や保健指導を行うとともに、必要なサービスに繋げていくことにより、高齢者一人一人の健康状態に合わせた新たなフレイル対策を実施する。

\* 実施分野

低栄養・口腔・身体に関するフレイル対策，生活習慣病重症化予防

充実 在宅寝たきり高齢者の介護者慰労事業の拡充 30,202千円

在宅介護における家族介護者の身体的、精神的疲労のさらなる軽減を図るため、食事・マッサージ共通券の対象に、新たに鍼・灸を追加する。

### (3) 互いに尊重しあって心豊かに暮らせるまち

新規 SNS相談 11,001千円

現在、区で実施している「ブーケ21」女性相談（面談・電話相談）や男性電話相談に加え、年齢・性別を問わず誰でも気軽に相談できるよう、SNSを活用したチャット相談を実施する。

\* 利用開始 令和6年6月（予定）

ワーク・ライフ・バランス推進企業等の認定 5,434千円

仕事と家庭の両立支援や男女がともに働きやすい職場の実現に向けてワーク・ライフ・バランスを推進している中小企業等を認定し、その取組を広く紹介する。また、ワーク・ライフ・バランスに新たに取り組む、または取組の向上を希望する企業等に対し専門アドバイザーを派遣する。

\* 対象 常時雇用する従業員数が300人以下の区内事業所

新規 ふくしの総合相談窓口の開設 57,125千円

相談者の属性や世代を問わず、福祉に関する困りごとを抱えた方の相談を一旦受け止め、関係機関と連携しながら、課題解決に向けて相談者へ継続的な伴走型支援を行う「ふくしの総合相談窓口」を開設する。

#### 1) 京橋地域

従来、「くらしとしごとの相談」の窓口として生活困窮等の相談を担っていた自立相談支援機関の機能を拡充し、開設する。

\* 設置場所 築地一丁目1番1号 中央区役所本庁舎地下1階

\* 開設時期 令和6年4月

#### 2) 月島地域

\* 設置場所 月島四丁目1番1号 月島区民センター1階

\* 開設時期 令和7年度

#### 3) 日本橋地域

\* 設置場所 日本橋蛸殻町一丁目31番1号 日本橋区民センター1階（予定）

\* 開設時期 令和8年度（予定）

#### (4) 災害・犯罪に強くいつまでも住み続けられるまち

##### 充実 火災防止対策促進事業

60,329千円

###### 1) 消火器設置促進事業

1,779千円

火災発生時においては初期消火活動が重要であることを踏まえ、家庭における消火器の設置および適切な維持を促進し、自助の取組を強化するため、家庭用消火器を割引価格で購入できる事業を実施する。

###### 2) 感震ブレーカー配布事業【新規】

58,550千円

災害時において停電から電気が復旧した際に起きる火災（通電火災）およびそれに伴う延焼火災を防止するため、感震ブレーカーを無償配布する。

\* 対象要件（次のいずれかに該当）

- ・木造住宅にお住まいの方
- ・身体障害者手帳4級以上の肢体不自由者が属する世帯 など
- ・65歳以上で要介護2以上の寝たきり、ひとり暮らしまたは65歳以上の方を含む60歳以上で構成される世帯 など

##### 充実 防災拠点の機能強化

31,012千円

###### 1) 備蓄物資等の再点検および防災拠点活動マニュアルの

###### 充実に向けた検討【新規】

一千円

防災拠点における衛生面および健康管理面への配慮など、より良好な生活環境の確保に加え、発災の時季や要配慮者への対応を踏まえた備蓄物資および防災資器材の再点検を行い、防災対策の強化を図る。

併せて、防災拠点運営委員会と協議しながら、防災拠点活動マニュアルの充実に向けた検討を進める。

###### 2) 防災拠点運営委員会訓練の支援【充実】

17,188千円

防災意識の向上とともに防災を通じた地域コミュニティの醸成や地域防災力の強化を図るため、防災拠点運営委員会訓練において、防災教育の一環として中学生が参加する取組を拡大するとともに、幅広い世代が興味を持ち参加意欲が高まる訓練を実施するなど、訓練内容のさらなる充実に向けた支援を行う。

###### 3) スマートフォン充電環境の強化【充実】

6,141千円

停電時においても、有力な情報収集ツールであるスマートフォンの充電環境を確保できるよう、防災拠点等に非常用発電機や充電ケーブルを追加配備する。

###### 4) 防災拠点（避難所）表示板の設置【新規】

7,683千円

小中学校などの防災拠点の壁面に、防災拠点は区民向けの避難所であることを示す常設の表示板を設置する。日頃から防災拠点（避難所）の位置付けを明示することで、災害時における適切な避難行動の普及を図る。

##### 充実 マンション向け震災時活動マニュアル作成支援

2,893千円

災害時における在宅避難の推進およびマンション管理組合などの共助による防災対策を強化するため、高層マンション向けのマニュアル作成支援に加え、小規模のマンションにとっても取り組みやすいアクションシート（指示書）形式のマニュアル作成支援を行う。

新規 防災区民組織等への活動支援

20,658千円

災害時における防災区民組織等の情報収集・伝達力を強化するため、Wi-Fi環境整備および非常用発電機の購入費用の補助等を行う。

\* 補助等の内容

対象団体	内容	
	Wi-Fi+発電機 またはWi-Fiのみ	発電機
防災区民組織	購入費補助 補助上限額150,000円	供与
マンション 防災組織	防災対策優良マンション	購入費補助 補助上限額150,000円
	その他のマンション	購入費補助 補助率1/2 補助上限額75,000円

充実 事業所防災パンフレットの改訂

5,591千円

東京都の新たな被害想定や今後見直しが予定されている内閣府の大規模地震の発生に伴う帰宅困難者対策のガイドライン等を踏まえ、事業所防災パンフレットの改訂を行う。事業者・従業員が行う日頃からの備えや、災害時に求められる役割等の普及・啓発により事業所防災対策を促進し、地域防災力の向上を図る。

(5) 水とみどりあふれる豊かな環境を未来へつなぐまち

公園・児童遊園の改修

93,707千円

老朽化した公園・児童遊園について、安全性、快適性、自然環境などに配慮した改修を行う。

1) 佃公園〈佃堀東側地上部〉	48,977千円
面積 457㎡ (広場, 管理施設)	
完了予定 令和6年10月	
2) 佃三丁目児童遊園	32,821千円
面積 581㎡ (舗装, 植栽, ベンチ)	
完了予定 令和7年3月	
3) 築地川公園〈多目的広場〉(設計)	11,909千円
面積 3,629㎡ (多目的広場, わんわん広場, キャッチボール場)	

水の都プロジェクトの推進

29,094千円

貴重な水辺空間を区民の憩いの場として活用するため、東京都と連携し、周辺の景観や自然環境との調和に配慮した親水性のある水辺を整備する。

\* 朝潮運河護岸上部〈晴海一丁目中〉(設計)

場所 晴海一丁目5番先～晴海一丁目6番先

新規 水辺環境の整備検討

3,733千円

水辺を中心とした自然や憩いの場の確保、にぎわいある空間の創出、歩行環境など、水とみどりのネットワークの形成を図り、水辺環境のさらなる整備に向けた調査・検討を行う。

\* 場所 石川島公園内

新規 日本橋船着場周辺の水辺環境改善事業 4,114千円

環境改善機能に優れた石炭灰造粒物（火力発電所から発生した石炭灰を造粒したもの）の設置範囲を拡大し、水辺環境のさらなる改善を図る。

- \* 設置場所 日本橋川右岸（滝の広場前）

街路樹・街路灯の整備 100,827千円

道路の整備工事に併せ、街路樹の新規植栽などを行い、緑豊かな歩行空間を整備するとともに、周辺環境と調和した街路灯の整備を行う。なお、照明については、LED灯にすることにより、省資源・省エネルギー化と維持管理経費の縮減を図る。

- \* 明石町1番先～明石町9番先
- \* 築地六丁目4番先～築地七丁目11番先
- \* 日本橋堀留町二丁目4番先～日本橋堀留町二丁目6番先
- \* 日本橋馬喰町一丁目1番先～日本橋横山町4番先
- \* 日本橋兜町12番先～日本橋兜町15番先
- \* 勝どき二丁目18番先～勝どき四丁目8番先
- \* 晴海一丁目3番先～晴海一丁目4番先

緑道の整備 18,590千円

良好な景観づくりを行うとともに、周辺道路における違法駐車をはじめとした問題の解消を図るため、浜町川緑道の全面改修に向けた実施設計を行う。

- \* 浜町川緑道（日本橋人形町二丁目37番先～日本橋蛸殻町二丁目18番先）

公衆便所の整備 141,884千円

老朽化した公衆便所の改築等に併せ、災害などによるライフライン停止時にも利用できるよう、便槽用のピットを設けた災害時対応型公衆便所を整備するとともに、高齢者や障害者などが快適に利用できるバリアフリースイレを整備する。また、和式便器を多くの方が利用しやすい洋式便器へ更新する。

- \* 災害時対応型・バリアフリースイレ
  - ・整備対象 箱崎公園内公衆便所（完成予定 令和7年3月）
- \* 洋式化
  - ・整備対象 十思公園内公衆便所，茅場橋際公衆便所，はとば公園内公衆便所，晴海第一公園内公衆便所

新規 福島県大熊町との脱炭素を軸とした連携 1,709千円

令和6年1月18日に締結した「脱炭素による未来共創に関する連携協定」に基づき、電力の脱炭素に向け再生可能エネルギーの確保が課題の区とゼロカーボン推進による復興まちづくりを進める大熊町が脱炭素を軸に連携し、ゼロカーボンシティの実現および相互の地域課題の解決を目指す。

- \* 令和6年度取組内容
  - 事業間交流として福島県大熊町の「ゼロカーボンフェスティバル」への参加およびゼロカーボン機運醸成事業での住民交流

新規 中央区の森協定地の拡大・森林保全整備計画の策定 14,850千円

「中央区の森」事業における森林保全活動のさらなる推進を図るため、新たに南郷地区に隣接する檜原村の村有林（約3.7ha）について檜原村と協定を締結し、南郷地区を拡大する。

また、拡大する南郷地区および矢沢地区が近接することから、2地区の一体的活用を推進する森林保全整備計画を策定する。

充実 中央エコアクト（中央区版二酸化炭素排出抑制システム）  
における取組特典の充実 175千円

中央エコアクトへの取組意欲を高め、継続した省エネ活動を推進するため、獲得ポイントに応じた特典の充実を図る。

\* 家庭用取組特典の充実

伊豆高原荘・区民健康村「ヴィラ本栖」の宿泊補助券との交換、電気エコ（急速充電）スタンドの無料利用カードとの交換

新規 エネファームを活用したJクレジット創出事業 5,225千円

区民・事業者からの協力を得て、家庭および事業所のエネファームが創出する環境価値をJクレジット化し、そのクレジットを区内の二酸化炭素排出量の削減に活用することで、環境価値の地域循環を図る。

なお、事業の周知、参加者の確保などに向けて、東京ガス株式会社と連携して本事業を実施する。

\* 内 容

エネファームが創出する環境価値の区への提供を、中央エコアクトの取組事項に位置付け、価値の提供に対してポイントを付与する。

\* 参加要件

- ・中央エコアクトに参加していること
- ・エネファームを使用していること など

\* Jクレジットの活用方法

地球温暖化対策推進法に基づく二酸化炭素排出量の報告、カーボンオフセット など

\* スケジュール（予定）

令和6年4月 東京ガス株式会社と協定締結

9月 事業参加者登録開始

令和7年4月 事業参加者からの環境価値提供・区からのポイント付与

※エネファーム

発電と給湯を同時に行う省エネ・環境性に優れている家庭用燃料電池

※Jクレジット制度

二酸化炭素などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証する制度

## Team Carbon Zeroの運営

(ゼロカーボン機運醸成事業)

18,868千円

2050年までのゼロカーボンシティの実現に向けて、脱炭素化に向けた機運醸成や脱炭素行動の拡大を図るため、若い世代が脱炭素化に向けて自ら考えて実践・発信していく取組を推進する。

\* 内 容

令和5年度に組織した「Team Carbon Zero」のメンバーが、これまでの活動を通じて培った知識や経験を活かしながら、脱炭素化に向けた取組を自ら考え実践・発信していく。

\* 活動内容

- ・脱炭素化に向けた取組の実践
- ・イベントへの参加やSNSを通じた取組等の発信
- ・福島県大熊町の住民との交流 など

## 新規 標準服リユース事業

18,277千円

子どもや保護者にとって身近な区立学校・幼稚園の標準服のリユースを通じて、環境に対する意識啓発および再使用の促進を図るため、卒業や成長に伴い着用しなくなった標準服の寄附を募り、区がクリーニング等を行った上で、必要とする人に実費相当額で譲渡する事業を実施する。

\* 標準服の対象範囲

- ・中学校 上衣, スラックス, スカート, シャツ など
- ・小学校 上衣, ズボン, スカート, シャツ, ブラウス など
- ・幼稚園 園服 など

\* 回収方法 区立学校・幼稚園に回収ボックスを設置

\* 対 象 者 在園・在校生または入園・入学予定の子どもの保護者

\* 譲渡方法 希望者へ有償譲渡する譲渡会を実施

\* 譲 渡 額 クリーニング・補修等の実費相当額  
例) 上衣1点 1,500円程度

\* 譲渡会場 ハイテクセンター等複合施設「京華スクエア」

## 新規 ごみ排出実態調査の実施

15,140千円

「中央区一般廃棄物処理基本計画」の5年毎の改定に向けて、ごみの減量およびリサイクルに関する区民・事業者の意識・取組状況を把握するため、ごみ排出実態調査を実施する。

\* スケジュール 令和6年度 ごみ排出実態調査

令和7年度 計画改定

\* 計画期間 令和8年度～令和17年度 (10年間)

## (6) 魅力ある都市機能と地域の文化を世界に発信するまち

### 人にやさしい歩行環境の整備

67,564千円

すべての人が安全で快適に歩行できるよう、歩道の拡幅・平坦化により、歩行空間のバリアフリー化を推進する。

- \* 日本橋堀留町二丁目4番先～日本橋富沢町11番先 歩道拡幅
- \* 勝どき四丁目6番先～勝どき四丁目13番先 歩道拡幅

### 環境にやさしい道路の整備

215,295千円

低騒音舗装や遮熱性舗装など環境にやさしい舗装技術を導入し、道路交通による騒音の抑制やヒートアイランド現象の緩和を図る。

- \* 低騒音舗装
  - ・日本橋小伝馬町12番先～日本橋堀留町一丁目11番先
  - ・日本橋浜町一丁目5番先～日本橋浜町二丁目62番先
  - ・晴海一丁目2番先～晴海一丁目4番先
- \* 遮熱性舗装
  - ・日本橋小伝馬町12番先～日本橋堀留町一丁目11番先
  - ・日本橋浜町一丁目1番先～日本橋浜町二丁目37番先

### にぎわいのある道路の整備

16,671千円

区民や街行く人々が憩いと安らぎを感じるとともに、本区にふさわしいにぎわいを創出するため、道路のカラー舗装を行い、上質な道路空間を整備する。

- \* 日本橋横山町6番先～日本橋横山町7番先

### 街路環境（シンボルロード）の整備

98,828千円

歴史や文化などの地域の強みや特徴を生かした都心の顔にふさわしい空間として、街路環境（シンボルロード）を整備する。

- \* 晴海一丁目2番先～晴海一丁目4番先

### 橋りょう長寿命化修繕工事

260,533千円

健全度調査の結果などを踏まえ、橋りょうの長寿命化を図るための修繕工事を行う。

- \* 宝橋 車道舗装工，歩道舗装工，伸縮装置取替工
- \* 鎧橋 塗装塗替工，沓座モルタル補修工
- \* 柳橋 当て板補修工，構造物補修工，タイル目地補修工

新規 橋梁長寿命化修繕計画の改定 12,138千円

橋りょうの安全性と信頼性をより高めていくため、令和元年度に改定した「中央区橋梁長寿命化修繕計画」を、これまでに実施した橋りょう健全度調査の結果を反映させた計画に改定する。

- \* 計画期間 令和7年度～令和16年度（10年間）

電線共同溝の整備 363,480千円

安全かつ円滑な道路交通の確保、都市景観の向上、都市防災機能の強化の観点から、電線類の地中化を推進する。

- \* 築地六丁目4番先～明石町12番先ほか1路線  
共同溝整備工事，引込・連系管路設計
- \* 勝どき二丁目17番先～勝どき四丁目13番先ほか1路線  
共同溝整備工事，引込・連系管路設計，埋設物移設
- \* 入船一丁目2番先～新川二丁目31番先  
詳細設計，埋設物調査
- \* 晴海一丁目2番先ほか1路線  
詳細設計，埋設物調査
- \* 日本橋人形町二丁目27番先～日本橋人形町二丁目31番先ほか2路線  
予備設計

新規 朝潮運河沿い歩行者等ネットワークの整備 37,895千円

「豊洲・晴海開発整備計画」および「晴海まちづくりの考え方」に示す将来像の実現と地域課題の解決に向け、東京都港湾局が晴海五丁目に所有する用地を活用し、港湾局と共同で新たな歩行者等ネットワークの形成を図る。

- \* スケジュール  
令和6年度 基本設計  
令和7年度 詳細設計  
令和8年度以降 施設整備

充実 都心・臨海地下鉄新線検討調査 20,757千円

駅周辺のまちづくりと連携した歩行者ネットワークに関してさらなる深度化を図るため、ビッグデータの活用による検討調査などを行い、区の考え方を取りまとめる。

新規 **自転車活用推進計画における取組の推進** 37,024千円

適正な自転車利用や安全で快適な自転車利用環境の整備推進などを図るため、「自転車活用推進計画」に基づく取組を展開していく。

1) **歩道橋の横断幕設置** 820千円

区内を通行する自動車ドライバーへ向けた自転車の車道通行への理解の促進や注意喚起を図るため、横断幕の広報物を設置する。

2) **自転車情報マップの作成** 385千円

日常生活、観光、業務等の多様な目的に応じて、自転車を適正に利用できるよう、駐輪場、放置禁止区域、自転車通行空間等の自転車に関する総合的な情報が記載されたマップを作成する。

3) **自転車通行空間の整備** 30,853千円

歩行者、自転車、自動車とともに安心・安全・快適に通行できる交通環境の実現を目指し、「自転車活用推進計画」で位置付けた自転車ネットワーク路線を整備する。

4) **校庭を活用した自転車練習場所の確保《再掲43頁》** 4,966千円

公開空地や公園での遊び場が少ない本区において、児童や保護者が自転車を安全安心に練習できる場所を提供するため、区立小学校の校庭を活用する。また、初めて自転車を運転する子どもを対象に、自転車の乗り方や安全ルールについて、親子で学べる自転車教室を開催する。

**首都高速道路上部空間の活用に向けた整備** 75,952千円

築地川アメニティ整備構想を実現するため、首都高速道路株式会社が実施する大規模更新にあわせ、首都高速道路上部空間の活用に必要な覆蓋化に関連する設計等を行う。

- \* 内 容 覆蓋化構造物等の詳細設計等
- \* 設計範囲 三吉橋～祝橋区間

**水上交通活性化事業** 9,955千円

船を区民の新たな移動手段とするため、事業実施に向けた検討や、水上交通の利便性を向上させる取組の検討などを行う。

## 市街地再開発事業助成

24,137,054千円

市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、市街地再開発事業者に対して事業費の一部を助成する。

また、工事費高騰による市街地再開発事業の停滞を防ぐため、国の補助制度を活用した事業費の助成を行う。

1) 勝どき東地区	600,000千円
住宅 約3,250戸, 事務所, 店舗, 公益施設, 保育所 完成予定 令和10年10月	
2) 豊海地区	3,468,338千円
住宅 約2,050戸, 店舗, 公益施設, 保育所 完成予定 令和9年3月	
3) 月島三丁目北地区	3,589,839千円
住宅 約1,340戸, 店舗, 公益施設, 保育所, 障害者グループホーム 完成予定 令和8年6月	
4) 東京駅前八重洲一丁目東B地区	4,796,831千円
事務所, 店舗, カンファレンス施設, 医療施設, バスターミナル 完成予定 令和7年7月	
5) 八重洲一丁目北地区	865,980千円
事務所, 店舗, 宿泊施設 完成予定 令和13年度	
6) 日本橋一丁目中地区	7,336,318千円
住宅 約50戸, 店舗, 事務所, ホテル, カンファレンス施設 完成予定 令和8年3月	
7) 八重洲二丁目中地区	2,629,348千円
事務所, 店舗, 劇場, サービスアパートメント, 教育施設, バスターミナル 完成予定 令和10年度	
8) 月島三丁目南地区	584,400千円
住宅 約740戸, 店舗, 保育所 完成予定 令和9年度	
9) 東京駅前八重洲一丁目東A地区	266,000千円
事務所, 店舗 完成予定 令和7年度	

充実 築地・東銀座エリアにおける都市基盤整備等を踏まえた

魅力あるまちづくりの検討

41,887千円

築地・東銀座エリアにおいては、令和6年3月ごろに事業者の決定が予定されている築地市場跡地開発をはじめ、都心・臨海地下鉄新線、都市高速道路晴海線、築地川アメニティ整備構想など複数の都市基盤整備が進められることを踏まえ、広域的かつ、中長期的な視点に立ったまちづくりの検討を行う。

1) 都市基盤整備等に伴うまちづくりの検討【充実】 23,000千円

\* 検討内容

- ・築地・東銀座エリアの都市計画の検討
- ・周辺のまちづくりと連携した築地社会教育会館等区有施設の整備等の検討など

2) 築地市場跡地開発の事業予定者との協議調整および築地場外市場地区まちづくり支援施設（店舗・駐車場）の再編に向けた検討【充実】 9,372千円

\* 検討内容

- ・事業予定者との築地市場跡地開発に関する協議調整
- ・築地場外市場地区まちづくり支援施設（店舗・駐車場）の再編に向けた条件整理等の検討 など

3) 築地における交通基盤整備に向けた検討 9,515千円

\* 検討内容

- ・築地場外市場の来街者駐車場および荷捌き場の確保に向けた築地地区の駐車場整備計画や駐車場地域ルールの検討 など

充実 銀座地区交通環境改善支援事業

22,351千円

銀座地区の交通環境の改善やにぎわいの形成を目的として、駐車施設の地域ルールを令和5年9月に改正したことに伴い、改正後の地域ルールに基づき地域での交通環境の改善に資する取組を行う地元組織および駐車施設の利便性向上に資する取組を行う建築物の所有者等に対する補助制度を新設・拡充する。

1) 地域で行う交通環境の改善に資する取組への補助 8,851千円

地元組織が行う地区内の交通環境にかかる課題解決のための検討、社会実験およびその他企画・立案された取組に対する補助制度を新設する。令和6年度は路上駐車の実現に向けた検討に対して補助を行う。

2) 駐車施設の利便性向上に資する取組への補助 13,500千円

駐車施設での障害者の利便性向上に資するバリアフリー工事等、建築物の所有者等が行う駐車施設の利便性向上に資する取組に対する補助制度を拡充する。

\* 補助内容

対象事業	補助率	補助上限額
バリアフリー工事等の障害者の利便性向上に資する整備	10/10	各1,000万円
情報提供設備工事等の来街者の利便性向上に資する整備		
地域の荷捌き需要への対応に資する整備		
電気自動車の充電設備の設置		1,000万円 (350万円/基)

## 東京駅前地区歩行環境検討支援事業

51,728千円

東京駅前地区の交通環境の改善に向けて、八重洲通りにおける道路を利活用した社会実験の実施や乗用車の路上駐車への対応などを検討する地元組織への補助を行ってきた。

令和6年度はこれまでの取組を踏まえ、八重洲通りの将来イメージの作成や柳通りにおける路上駐車対策に関する社会実験に対して補助を行う。

### 1) 八重洲通りの将来イメージの作成 18,450千円

にぎわい創出につながる道路の利活用や大規模開発との連携、自転車通行空間整備等を含めた「国際都市東京の玄関口」に相応しい八重洲通りのあり方について共有化を図るため、八重洲通りの将来イメージを作成する。

### 2) 柳通りにおける路上駐車対策に関する社会実験 33,278千円

柳通りにおける路上駐車を整序化を目的として、柳通りの数箇所において車道空間を狭めるとともに路上駐車が可能なスペースを設定し、車両交通への影響調査等を実施する。

(7) 多彩な産業が地域に活力を与え、多様な人が集いにぎわうまち

観光商業まつり

51,472千円

歴史と伝統を誇る本区商業を広く内外に宣伝紹介するとともに、顧客サービスと商業意欲の向上を図り、観光客の誘致を促進するため、商店街や百貨店等商業施設などと協力して実施する。

\* 開催予定 令和6年10月～11月上旬

充実 観光協会ホームページのリニューアル

5,110千円

観光協会のホームページをリニューアルする取組を支援し、ホームページを誰にでも見やすく情報の検索をしやすくするとともに、モバイルフレンドリーなデザインへアップデートすることにより、観光情報のより一層の発信強化を図る。

\* リニューアル時期 令和6年12月

充実 商店街に対する補助

5,916千円

商店街の経営の安定と地域経済の活性化を図るため、新たな補助制度を追加し商店街イベント事業補助を拡充するとともに、インバウンド対応の取組を行う商店街に対する補助を行う。

1) 女性活躍推進イベント事業補助

916千円

\* 補助率 11/12

\* 限度額 91万6千円

2) 地域の観光需要対応支援事業補助

5,000千円

※令和6・7年度に連続して実施する事業のみが対象

\* 補助率 5/6

\* 限度額 2,000万円 (2年間の合計)

ビジネス交流フェア

5,088千円

業種を超えた交流、商取引の拡大を目指す区内中小企業などを支援するため、ビジネス交流フェアを開催する。

\* 開催予定 令和6年11月21日 (木)

\* 開催場所 日本橋プラザ

\* 参加企業 70社 (予定)

\* 参加料 無料

\* 内容 展示会, 商談会, 交流会

産業文化展

49,621千円

本区における産業の振興・発展を図るとともに、青少年に対する「地域産業教育」に役立てるために、展示やものづくり体験などを通してその歴史的な歩みおよび未来への展望などを広く紹介する。

\* 開催予定 令和6年11月17日 (日)～19日 (火)

\* 会場 日本橋プラザ

## 借換融資制度の延長

一千円

令和4年4月に開始し、令和5年度も継続した借換資金（新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金）融資について、物価高騰の影響を踏まえ、引き続き1年間延長することで、区内中小企業の資金繰りに係る負担軽減を図る。

- \* 融資限度額 申込時点の残高（最大2,000万円）
- \* 返済期間 7年以内（元金据置12カ月以内を含む）
- \* 融資利率 年1.8%（うち、本人負担 年0.3%）
- \* 信用保証料 区が全額補助
- \* 申込期間 令和7年3月31日まで

## 充実 区内共通買物・食事券の発行

843,419千円

物価高騰の影響が長引く中、区内中小企業の発展と地域産業の振興のため効果的な消費喚起を生み出し、区内経済のさらなる活性化が図られるよう、これまでも増額等を続けてきた区内共通買物・食事券について、プレミアム率および発行総額をさらに拡大し発行する。

- \* 発行総額 18億円（プレミアム20%） → 26億円（プレミアム30%）
- \* 発行時期 令和6年4月下旬
- \* 利用期限 令和7年3月末
- \* 販売方法 区民・在勤者を対象に事前申込制とし、申込多数の場合は抽選（区民優先）とする。

(8) 豊かな学びにあふれ健やかな体を育むまち

充実 国立競技場における中学校連合陸上競技大会の開催 4,932千円

令和6年4月に、東京2020大会選手村跡地に晴海西中学校が開校することを契機として、令和6年度から同大会の施設面のレガシーである国立競技場において中学校連合陸上競技大会を開催する。

\* 実施時期 令和6年9月（予定）

充実 幼稚園預かり保育の拡充 175,043千円

区立幼稚園における教育環境のさらなる充実を図るため、これまで3園で実施していた預かり保育を全13園に拡大して実施する。

\* 開始時期 令和6年4月（3歳児クラスの利用は5月から）

※久松幼稚園は令和6年9月

\* 実施園 区立幼稚園全園

\* 定員 幼稚園の規模により20人または30人

\* 利用時間 教育時間終了後～午後4時30分

（長期休業日は午前9時～午後4時30分）

\* 利用形態 一時利用（在園児対象。定員を超えた場合は抽選）  
ただし、現在の登録利用者は、登録利用を継続できる。

\* 利用料金 日額400円（長期休業日は日額800円）

\* 申込方法 インターネットによる申込み

新規 幼稚園弁当給食の提供 76,210千円

区立幼稚園全園において、希望者に対して無償で弁当給食を提供する。

\* 開始時期 令和6年4月（3歳児クラスの利用は5月から）

\* 対象者 区立幼稚園の在園児のうち希望者

\* 費用 無料（夏休みなどの長期休業日は有料）

\* その他 卵・乳・乳製品を除去したアレルギー食に対応

晴海西小学校第二校舎の整備 81,877千円

晴海地区における児童数の増加に対応するため、晴海四丁目に晴海西小学校の第二校舎を整備する。

\* スケジュール 令和5年度～7年度 基本設計・実施設計

令和8年度～11年度 建設工事（予定）

令和12年度 開設（予定）

学校等の主な改修 1,972,046千円

1) 泰明小学校	398,057千円
内部改修, 内部改修設計	
2) 常盤小学校等	202,417千円
内部改修, 久松幼稚園移転に伴う改修	
3) 日本橋小学校	27,417千円
受変電設備改修設計, 特別支援学級整備設計	
4) 久松小学校・久松幼稚園	1,011,400千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	
5) 月島第一小学校	114,164千円
普通教室整備, 屋上防水改修	
6) 月島第三小学校	25,395千円
トイレ改修	
7) 銀座中学校	83,360千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修	
8) 晴海中学校	109,836千円
特別支援学級整備, 空調自動制御設備改修	

新規 学校図書館支援センターの設置 1,500千円

豊富な図書資源を有する学校図書館において、子どもたちの読書活動を推進し、読書好きの子どもを増やすことで、確かな学力や豊かな人間性のほか、思考力・判断力・表現力等を育めるよう、学校図書館に対して司書を派遣する。	
令和6年度については、計画的に事業を推進し、学校図書館を支援できるよう、支援センター開設に向けた準備を行う。	
* スケジュール	
令和6年度	学校図書館支援センター開設準備
令和7年度	学校図書館支援センター設置, 中学校への司書派遣 (予定)
令和9年度	小学校への司書派遣 (予定)

障害者ボッチャ交流会 693千円

障害のある方とその家族などを対象にボッチャの交流会を実施することにより、障害者のスポーツ参加を促進する。	
* 開催予定 令和7年2月15日 (土)	
* 場 所 総合スポーツセンター 主競技場	

障害児・障害者を対象としたスポーツ・レクリエーション教室 1,436千円

障害児・障害者が、定期的に身近な地域でスポーツ・レクリエーションを楽しみ、体を動かせる機会をつくることで、外出の機会を創出し運動不足の解消を図る。	
* 対 象 区内在住・在勤・在学の障害児・障害者	
* 実施内容 ボッチャ など	

充実 学校施設等を活用したスポーツ開放の拡充

49,030千円

区民の健康増進と体力の向上を図り、地域スポーツの振興に寄与するため、学校体育施設を学校教育に支障のない範囲でスポーツ利用に供している。

令和6年度から新たに整備される晴海西小学校・中学校においてスポーツ開放を実施する。

- \* 開放開始 令和6年7月（予定）
- \* 利用可能種目
  - ・ 体育館 バasketボール，バレーボール，バドミントン など
  - ・ 校庭 サッカー，フットサル など
  - ・ 屋上校庭 テニス
  - ・ 温水プール 水泳

(9) 人々のつながりが広がる文化の香りと平和に包まれたまち

新規 晴海まつり（仮称）

12,418千円

晴海のまちびらきや月島の再開発等により月島地域のまちの様子が大きく変わることから、区民などがつながり、交流を深め、これまで以上にコミュニティの醸成が図られるよう、月島地域でイベントを実施する。

- \* 開催予定 令和6年12月
- \* 会場 晴海地域交流センター「はるみらい」

大江戸まつり盆おどり大会

67,617千円

区民のふるさと意識の高揚と地域の活性化を図るため、江戸のまちにゆかりの深い盆踊りを中心に実施する。

- \* 開催予定 令和6年8月23日（金）・24日（土）
- \* 会場 浜町公園

雪まつり

20,316千円

自然の雪と接する機会の少ない区民が参加できる冬のイベントとして、本区の友好都市である山形県東根市から雪の提供を受けて実施する。

- \* 開催予定 令和7年2月
- \* 会場 あかつき公園

中央区まるごとミュージアム

53,836千円

中央区のまち全体が、名所・旧跡、画廊・美術館、水辺など数々の魅力にあふれるミュージアムのようなことから、文化・芸術の秋に区内の文化イベントや文化施設を巡り、区民などが本区のさまざまな文化的魅力を体験できるように、中央区文化・国際交流振興協会と共催で実施する。

- \* 開催予定 令和6年11月10日（日）

## まちかど展示館

14,275千円

地域住民自らが地域にある文化資源を発掘し、展示・公開する「まちかど展示館」の運営を支援するとともに、展示館事業者などで構成する運営協議会を中心に観光・文化資源として活用していくための取組を推進する。

## 地域手づくりイベント推進助成

42,131千円

地域の自治活動の促進を図ることを目的とし、町会等が実施する手づくりイベントに要する経費の一部を助成する。

- \* 対象団体 町会・自治会，連合町会
  - \* 補助対象
    - ・歴史と伝統に育まれた文化行事およびそれらを発展させたイベント
    - ・住民の交流および親睦を深めるイベント
    - ・スポーツ振興および生涯学習に寄与するイベント
    - ・その他、地域の自治活動の促進に寄与するイベント
  - \* 補助率 1/2
- ※町会・自治会は世帯数に応じて、連合町会は一律上限額あり

### 【地域連携加算】

- \* 対象 区内の団体等と連携して実施したイベント
- \* 内容 一律10万円を加算して助成する。

## 充実 社会貢献活動事業補助金の拡充

一千円

社会貢献活動団体の裾野をさらに広げ、地域の課題解決力の向上と地域活動への主体的な区民参画を促すため補助率を引き上げる。

- \* 対象団体 協働ステーション中央登録団体
- \* 補助対象 対象団体が実施する公共的課題の解決に資する事業
- \* 補助率 1/2 → 3/4
- \* 上限額 30万円（1会計年度あたり）
- \* 補助期間 最長2年

## (10) その他の事業

### 新規 公共施設マネジメントシステムの構築

7,953千円

本区では、1980年代後半から1990年代前半に建築された公共施設が多く、今後、老朽化対策に要する経費の増加が見込まれる。

こうした状況を踏まえ、今後の人口動向や行政需要を見据えた計画的な施設整備や老朽化対策、さらに効率的な施設運営方法などのマネジメントを行うとともに、中長期的な財政負担の平準化を図るため、各施設の点検や老朽化の状況のほか、運営や稼働率などの施設情報を一元管理することができる「公共施設マネジメントシステム」を構築する。

\* スケジュール

令和6年度 システム構築

令和7年度 システム運用開始

### 充実 広報紙「区のおしらせ ちゅうおう」の発行

66,218千円

スマートフォンなどの急速な普及に伴い、ホームページやSNSなど、情報発信手段の多様化が進んでいる。

こうした状況を踏まえ、区ホームページでは即時性が高く多くの情報量を掲載できる「デジタル媒体」の特性を生かした情報発信を行う一方で、広報紙においては一覧性・保存性が高い「紙媒体」の特性を生かすと同時に区ホームページへの誘導を図るなど、それぞれの特性に応じた情報発信を展開していく。

令和6年度は「区のおしらせ ちゅうおう」の制作にあたり、区が発信している情報をこれまで以上に区民に伝えることができるよう、区民の興味・関心を引き、「手に取ってもらおう」、「伝わる」ことを意識した紙面にリニューアルするとともに、発行回数や配布方法の変更を行う。

【リニューアル後の発行概要】

\* 発行回数 月2回

\* 発行日 毎月1日・15日

\* 配布方法 新聞折込，希望者への個別配送，区施設・区内各駅への配架  
など

\* 紙面

- ・全面フルカラー印刷
- ・写真やイラストの積極的活用
- ・ユニバーサルデザインフォントの全面導入
- ・区民等の地域活動を紹介する特集記事の掲載
- ・読者モデルの募集，紙面へのモデル起用

※紙面データは自動翻訳サービスの活用による多言語対応を実施

\* 実施時期 令和6年10月1日（予定）

充実 区公式SNSの運用

4,142千円

区公式LINEおよびホームページで利用できるチャットボットについては、現在「ごみ・資源」、「保育園」など5つの分野で運用している。

令和6年度から「戸籍・住民票」、「保険・年金」の2つの分野で新たに導入するとともに、区公式LINEのメニュー画面を見直し、利便性の向上を図る。

また、区公式LINEでは、現在19のセグメントで配信を行っているが、「文化・生涯学習・観光・しごと・産業」のセグメントを2つに分割し、さらなる効果的な情報発信を行う。

充実 シティプロモーションの推進

16,591千円

本区は、江戸開府以来日本の文化・商業・情報の中心として発展してきた歴史と伝統を背景に、数多くの魅力を有している。

区民・在勤者などの地域への誇りや愛着心の醸成および国内外からの来街者の獲得に向けて、本区が取り組むべきシティプロモーションを3つの方向性として整理した。この方向性に沿って、令和8年度の区制80周年に向けて各種取組を進め、本区の魅力等を発信するシティプロモーションを全庁を挙げて推進していく。

【取組の方向性】

方向性	概要
区の歴史アーカイブ・発信	住む・働く・学ぶまちの歴史・ルーツに対する興味・関心を喚起するために、区や関係機関等が所有する写真や映像などの歴史資料をデジタル化して保存することに加え、時代とともに移り変わってきたまちの変遷をまとめたアーカイブ映像を制作し発信する。
地域・まちの魅力発掘・発信	区民や事業者、在勤者、観光客などと共に本区の魅力を発信していくために、従来の取組に加え、ターゲットに応じて戦略的・効果的に情報を発信する仕組みづくりを行う。
全職員の広報力向上	区が提供する情報について、よりターゲット層に興味を抱いてもらえるよう、職員一人一人の広報意識を高めるとともに、チラシ、Webサイト、SNSなど各種広報媒体を用いた情報発信における文章力、デザイン力、プロモーション力の向上を図る。

【令和6年度の主な取組内容】

1) 区の歴史アーカイブ発信

区民、区内事業者などが保有する区にまつわる映像、文化財、資料などを収集

2) 地域・まちの魅力発掘・発信

- ・ Instagramを活用した区による魅力発信
- ・ Instagramハッシュタグキャンペーンの実施
- ・ Instagram広告の活用

**A I - O C R および R P A の活用**

9,733千円

人口増加に伴う業務量の増大に対応するため、A I - O C R および R P A を活用し、業務の省力化・時短化を図る。

- \* 活用想定業務  
令和5年度 22部署63業務 → 令和6年度 24部署67業務
- ※A I - O C R  
紙に書かれた文字をスキャナで読み込みデジタルデータ化するツールであり、A I 技術により読取精度を向上させたもの
- ※R P A  
あらかじめ登録された「人が手動で行う作業プロセス」を自動実行するシステム

**充実 ふるさと納税制度の活用**

81,529千円

本区の魅力を発信し、活気やにぎわいのさらなる創出を図るため、体験型返礼品の提供数を増やし、年間を通じた寄附に対応できるようにする。

- \* 提供数を増やす返礼品
  - ・築地魚河岸・浜焼きBBQテラス（バーベキュー場）利用券
  - ・観劇・食事券

**充実 手続きオンライン化の推進**

7,812千円

1) **全手続き調査の実施** 7,040千円  
 本区における手続きオンライン化のさらなる推進のため、全手続きの洗い出し、オンライン対応可能である手続きのリスト化・優先順位付け、阻害要因の可視化などを行う「全手続き調査」を実施する。

2) **電子申請システムへのマイページ機能の導入** 772千円  
 電子申請システムにおいて、利用者と区の間での連絡を簡易に行うことができるマイページ機能の利用を開始する。

- \* 導入窓口等

対応窓口	対象手続き
広報課	ホームページ広告掲載
文化・生涯学習課	少年リーダー養成研修会
スポーツ課	スポーツ教室などの参加申込

**新規 B P R ・ D X 実践のための職員向けワークショップの実施**

8,536千円

区民サービスの向上や業務の効率化を図るため、実際に現場で発生している課題を対象に、デジタル技術を活用するなどして既存の業務プロセス・フローを抜本的に見直す「B P R ・ D X 実践のための職員向けワークショップ」を実施する。

- ※B P R  
業務本来の目的に向かって既存の組織や制度を抜本的に見直し、プロセスの視点で、職務、業務フロー、管理機構、情報システムをデザインし直すこと
- ※D X  
デジタル技術を活用することにより業務や組織そのものを変革すること

新規 窓口における遠隔手話サービスの導入 2,332千円

区窓口における意思疎通手段の充実を図るため、タブレット端末を利用した遠隔手話サービスを導入する。

\* 導入場所

本庁舎，日本橋特別出張所，月島特別出張所，晴海特別出張所，子ども家庭支援センター，子ども発達支援センター，保健所，日本橋保健センター，月島保健センター，晴海保健センター

\* 導入時期

令和6年4月1日

※晴海特別出張所および晴海保健センターは令和6年4月15日を予定

新規 一時預かり保育などにおけるオンライン予約システムの導入 9,475千円

一時預かり保育などにおける予約方法等について、利用者の利便性の向上を図るため、オンライン予約システムを導入する。

\* 対象事業 一時預かり保育，トワイライトステイ

\* 対象施設 子ども家庭支援センター（十思分室，日本橋分室，勝どき分室），京橋こども園，晴海こども園

\* 主な手続 予約，変更，キャンセル など

\* 運用開始 令和6年8月（予定）

新規 区立公園デイキャンプ場予約システムの導入 77千円

区立公園デイキャンプ場において、利用者の利便性を図るため、空き状況の照会、利用申し込みをインターネット上で行う予約システムを導入する。

\* 対象施設 築地川公園・浜町公園・豊海運動公園デイキャンプ場

\* 運用開始 令和6年12月（令和7年1月利用分から導入予定）

新規 再犯防止推進計画の策定 944千円

犯罪をした者等の円滑な社会復帰と再犯の防止を図るための施策を推進するため、「中央区再犯防止推進計画」を策定する。

\* 策定予定 令和7年3月

新規 おくやみコーナーの開設

7,101千円

死亡後の手続きについては、慣れない手続きであることに加え、複数の窓口での対応が必要となることから悲しみに暮れる遺族にとって大きな負担となっている。

令和6年度からおくやみコーナーを設置し、手続きの相談対応を行うとともに連携対応できる業務についてワンストップサービスの提供を行い、遺族の負担軽減を図る。

\* 開設時間

- ・ 予約受付、相談対応 週5日（月～金）午前8時30分～午後4時
- ・ 予約来庁対応 週3日（火、木、金）午前9時～午後4時

\* 取扱事務

住民票の世帯主変更，葬祭費（国民健康保険・後期高齢者医療制度）の申請，国民健康保険被保険者証（後期高齢者医療制度被保険者証）や介護保険被保険者証等の各種証の返還 など

\* 開設予定

令和6年7月

新規 校庭を活用した自転車およびキャッチボール

空間の確保《再掲29頁》

5,556千円

公開空地や公園での遊び場が少ない本区において、児童や保護者が自転車やキャッチボールを安全安心に練習できる場所を提供するため、区立小学校の校庭を活用する。また、初めて自転車を運転する子どもを対象に、自転車の乗り方や安全ルールについて、親子で学べる自転車教室を開催する。

1) 自転車およびキャッチボールにおける練習場所の確保 590千円

- \* 場 所 明正小学校，日本橋小学校，月島第一小学校
- \* 対 象 未就学児から小学生（主に低学年）までの児童（初心者）と保護者等
- \* 実 施 日 各小学校で行っている校庭（遊び場）開放の日時にあわせて実施  
※日時に応じて、利用区分（遊び場・自転車・キャッチボール）を設ける。

2) 「子ども自転車乗り方教室」の開催 4,966千円

- \* 場 所 明正小学校，日本橋小学校，月島第一小学校
- \* 対 象 初めて自転車に乗る子ども
- \* 内 容 初めて自転車に乗る子ども向けに、親子参加型の自転車の乗り方や交通ルールを学べる教室を開催する。
- \* 実施回数 各小学校2回（時期未定）

決済手続における利便性の向上、現金管理等業務の省力化を図るため、キャッシュレス決済を拡大する。

1) 窓口キャッシュレス端末の導入拡大

\* 導入窓口等

- 令和6年4月 晴海特別出張所，都市計画課（建築関係総合窓口）
- 5月 総務課（情報公開コーナー）
- 8月 子ども家庭支援センター（十思分室，日本橋分室，勝どき分室）
- 10月 区民館などの公共施設

※子ども家庭支援センターについては、令和6年11月利用分をもって口座振替および納付書による納付を終了する。

\* 決済種別

- ・電子マネー（交通系電子マネー，nanaco など）
- ・クレジットカード（VISA，JCB など）
- ・2次元コード決済（PayPay，au PAY など）

2) 電子申請システムを利用したオンラインキャッシュレス決済の導入

\* 対象手数料等

- 令和6年5月 広報課：ホームページバナーの広告料
- 保育課：区立保育園（直営）におけるスポット延長保育料
- 管理調整課：各種証明書手数料

※本区が主催するスポーツ教室などの各種事業の参加費用については、令和6年4月以降順次対応する。

\* 決済種別

- ・クレジットカード（VISA，JCB など）
- ・2次元コード決済（PayPay）

3) 公共施設予約システムを利用したオンラインキャッシュレスの導入

\* 対象使用料

- 令和6年10月 文化・生涯学習課：日本橋・月島社会教育会館（ホール全体利用），アートはるみ（ギャラリー展示利用）の使用料

\* 決済種別

- ・クレジットカード（VISA，JCB など）

4) 区営駐車場における導入

\* 導入駐車場

- 令和6年10月 月島駐車場，築地川第二駐車場，築地川第三駐車場，人形町駐車場，備前橋二輪車駐車場

\* 決済種別

- ・電子マネー（交通系電子マネー，nanaco など）
- ・クレジットカード（VISA，JCB など）
- ・2次元コード決済（PayPay，au PAY など）

## 日本橋中学校の改築および千代田公園の再編整備

661,866千円

生徒数の増加に対応ができるよう、日本橋中学校の改築を行い、良好な教育環境の維持・向上を図る。併せて、隣接する千代田公園を再整備するとともに、隅田川テラスとの連絡橋を整備し、学校と公園それぞれの機能の更新を図る。

なお、解体・建設工事期間中は、浜町公園内に整備する仮校舎を使用する。

\* スケジュール

令和5年度～6年度	基本設計・実施設計，仮校舎整備
令和7年度～11年度	仮校舎への移転，校舎解体工事，新校舎建設工事 連絡橋整備工事，新公園整備工事
令和11年度	新校舎開設・新公園供用開始（予定）

## 育ちの相談・サポート機能等の充実に向けた施設の再編整備

376,109千円

郷土天文館が本の森ちゅうおうへ移転したことに伴い、跡スペースを活用し、子どもと子育て家庭に対する総合的な相談・支援体制や障害者・児等に対するサービス提供体制の強化など、育ちの相談・サポート機能等の充実を図るため、周辺の既存施設も含めた施設の再編整備を行う。

\* 対象施設および主な整備内容

1) 中央区保健所等複合施設

- ・教育センター（5・6階） 4階から6階へ移転，相談室および適応教室等スペースの拡充
- ・子ども家庭支援センター（4階） 総合相談機能を勝どきから移転整備
- ・子ども発達支援センター（3階） 個別療育室の拡充
- ・福祉センター（2・5階） 生活介護(成人室)スペースの拡充（定員拡大），就労継続支援B型（作業室）を他施設へ移転
- ・明石町保育園（1階） 医療的ケア児専用保育室等の整備

2) 明石町住宅等複合施設（現 リサイクルハウスかざぐるま明石町）

2階および3階部分を福祉センター（就労継続支援B型）に転用（定員拡大）

3) ハイテクセンター等複合施設「京華スクエア」

3階および1階の一部をリサイクルハウスかざぐるまに転用

\* スケジュール

令和3年11月～令和4年8月	基本設計・実施設計
令和4年12月～令和6年8月	工事 ※原則、休館を伴わない工事を実施 ※各フロア工事完了後、順次供用を開始。令和6年度は、子ども家庭支援センター、子ども発達支援センターおよび福祉センターを改修工事。

区施設の主な改修

4,907,098千円

1) 本庁舎	355,257千円
昇降機設備改修	
2) 京橋プラザ分庁舎	283,947千円
(京橋プラザ分庁舎, 京橋プラザ区民館, 京橋プラザ住宅, 京橋プラザコミュニティルーム, 京橋休日応急診療所, 京橋プラザ駐車場)	
外壁・防水等改修	
3) 日本橋特別出張所等複合施設	2,077,759千円
(日本橋特別出張所, 日本橋公会堂, 子ども家庭支援センター日本橋分室, 蛸殻町職員住宅)	
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事	
4) ハイテクセンター等複合施設「京華スクエア」	87,762千円
(ハイテクセンター, 京華コミュニティルーム, リサイクルハウスかざぐるま八丁堀)	
外壁・防水等改修	
5) 京橋区民館	44,217千円
昇降機設備取替工事	
6) 明石町区民館等複合施設	9,338千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計	
7) 八丁堀区民館等複合施設	340,463千円
(八丁堀区民館, 八丁堀第二職員住宅(仮称))	
改築工事	
8) 久松町区民館・日本橋休日応急診療所	24,990千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計, 漏水対策工事	
9) 佃区民館・中央区休日応急診療所	30,330千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計	
10) 総合スポーツセンター	487,150千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計, 主競技場および第二競技場改修工事	
11) 築地児童館・築地住宅	17,589千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計	
12) 勝どき児童館	86,760千円
ホール天井・照明設備改修	
13) 日本橋保健センター等複合施設	1,003,264千円
(日本橋保健センター, 堀留町区民館, 日本橋高齢者在宅サービスセンター, 堀留町保育園, 堀留町児童館, 堀留町高齢者住宅)	
建築・電気設備・機械設備大規模改修工事	
14) 中央清掃事務所	58,272千円
建築・電気設備・機械設備大規模改修設計, 昇降設備改修	

## 6 健全財政維持への対応

### (1) 歳入の確保等

#### ① 国・都補助金等を活用した新たな事業の展開

ア	商店街活性化特別助成事業費補助金の活用	4,583千円
	商店街への補助対象事業の拡充	
イ	認可外保育施設利用支援事業費補助金の活用	65,412千円
	認可外保育施設に通う第2子以降の保育料の補助	
ウ	重層的支援体制整備事業交付金の活用	266,999千円
	重層的支援体制整備事業を実施	

#### ② 森林環境譲与税の活用

森林環境譲与税(2,700万円)については、都内連携による森林保全活動および現場体験活動に活用するほか、「中央区の森」における環境学習事業や間伐などの森林整備および木材利用の財源としても活用します。

使 途		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
				森林環境譲与税	その他
森林整備	中央区の森の森林保全活動	12,090	6,489	5,601	0
	都内連携による森林保全活動	2,068	0	2,068	0
木材利用	間伐材ノベルティグッズ製作	600	0	600	0
普及啓発	環境学習事業	18,678	1,475	17,203	0
	都内連携による現場体験活動	1,528	0	1,528	0
合計				27,000	

#### ③ 消費税率引上げ分(社会保障財源分)の活用

消費税率の引上げによる令和6年度の増収見込分(24億9,500万円)については、増加する保育ニーズへの対応など子育て環境の向上や在宅介護を中心とした高齢者施策などの財源として活用しています。

科 目		事業費	財源内訳		
			特定財源	一般財源	
				引上げ分の地方消費税	その他
社会福祉費	高齢者福祉費	2,570,152	899,319	85,000	1,585,833
	介護事業費	417,446	205,462	80,000	131,984
児童福祉費	子育て支援費	21,130,217	10,519,041	1,930,000	8,681,176
保健費	健康推進費	3,456,615	871,920	400,000	2,184,695
地方消費税交付金(社会保障財源分)計				2,495,000	

#### ④ 資源回収品の売払収入 72,157千円

清掃事業において回収された資源の売払収入について、今後の環境施策の財源とするため、森とみどりの基金に積み立てます。

#### ⑤ 区財産の有効活用 1,254,291千円

ア	土地・建物貸付	1,204,838千円
イ	有価証券等の配当	23,697千円
ウ	基金運用	25,756千円

⑥ 税，保険料，住宅使用料等の収納率向上対策

滞納の発生抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税および保険料未納者への督促状送付時期に合わせた電話による納付案内を実施</li> <li>・コンビニ収納やモバイルレジ（インターネットバンキング、クレジットカード払い）、スマートフォン決済アプリによる納付、口座振替の促進</li> <li>・ペイジー口座振替受付サービスの実施 キャッシュカードで簡単かつ迅速に口座振替の申込みができる「ペイジー口座振替受付サービス」を、税務課（特別区民税・都民税）および保険年金課（国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料）並びに各特別出張所の窓口で実施</li> <li>・区営駐車場におけるキャッシュレス決済の導入 定期利用、一般利用において、順次現地でのキャッシュレス決済を導入</li> <li>・口座振替受付サービス(AIRPOST)の実施 マイナンバーカード等を使用し、スマートフォンで口座振替登録が完結できる「口座振替受付サービス(AIRPOST)」を、保険年金課（国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料）で新たに実施</li> </ul>
滞納発生時の早期対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・督促・催告等の働きかけの強化</li> <li>・職員のスキルアップ等による納付交渉・財産調査の推進</li> <li>・自動電話催告システムによる催告 特別区民税・都民税、各種保険料および区民住宅使用料等の滞納者に対して、自動音声による電話催告を実施</li> </ul>
慢性化した滞納への適切な対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滞納処分等の法的措置への積極的な取組</li> <li>・滞納者の自宅等の搜索やインターネットを活用した公売の取組</li> <li>・区外転出滞納者に対する現況等調査</li> </ul>

(2) 主な事務事業の見直し

△12,644千円

1) ケーブルテレビ広報の見直し	△9,998千円
<p>区の情報発信手段の多様化を踏まえ、ケーブルテレビで放映しているテレビ広報番組の更新頻度や放送時間などの見直しを行う。</p> <p>＊主な見直し内容（定例番組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新頻度 毎週 → 月2回</li> <li>・放送時間 15分 → 10分</li> </ul>	
2) 高齢者生活援助サービスの終了	△646千円
<p>介護保険サービスの充実が図られたこと等により、令和4年5月以降の利用実績がないことから、高齢者生活援助サービスを終了する。</p>	
3) 女性福祉資金の貸付けの廃止	△2,000千円
<p>近年は申請がなく、「東京都母子及び父子福祉資金」や「生活福祉資金」など、他の貸付制度が充実しているため廃止する。</p>	

(3) 財源対策

基金からの繰入れ

11,324,461千円

施設整備基金	2,000,000千円
教育施設整備基金	600,000千円
財政調整基金	8,724,461千円

## 7 基金の状況

令和6年度の状況

(単位:千円)

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度		令和5年度末 予定現在高	令和6年度		令和6年度末 予定現在高
		取 予 定 額	積 立 予 定 額		取 予 定 額	積 立 予 定 額	
施設整備基金	13,871,546	600,000	7,858,759	21,130,305	2,000,000	117,913	19,248,218
教育施設整備基金	20,376,354	2,847,766	3,633,804	21,162,392	600,000	183,649	20,746,041
財政調整基金	30,932,592	3,106,900	6,589,257	34,414,949	8,724,461	837,312	26,527,800
減債基金	909,920	0	358,490	1,268,410	0	358,490	1,626,900
主要四基金小計	66,090,412	6,554,666	18,440,310	77,976,056	11,324,461	1,497,364	68,148,959
まちづくり支援基金	4,478,261	379,234	156,981	4,256,008	393,480	179,505	4,042,033
平和基金	12,317	1,800	1,801	12,318	1,800	1,801	12,319
交通環境改善基金	959,807	100,857	220,018	1,078,968	107,333	246,020	1,217,655
森とみどりの基金	449,994	12,861	109,096	546,229	51,111	72,169	567,287
文化振興基金	440,808	26,215	3,572	418,165	26,246	8	391,927
ふるさと応援基金	53,810	56,000	56,000	53,810	56,000	54,600	52,410
首都高速道路地下化等都市基盤整備基金	1,314,301	167,908	7,739,024	8,885,417	75,952	263	8,809,728
合 計	73,799,710	7,299,541	26,726,802	93,226,971	12,036,383	2,051,730	83,242,318

介護保険給付準備基金	1,365,942	1,362	102,974	1,467,554	171,645	28	1,295,937
------------	-----------	-------	---------	-----------	---------	----	-----------

各年度末現在高

(単位:千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設整備基金	10,839,665	11,453,084	13,871,546	21,130,305	19,248,218
教育施設整備基金	20,083,904	19,198,150	20,376,354	21,162,392	20,746,041
財政調整基金	28,641,979	28,262,378	30,932,592	34,414,949	26,527,800
減債基金	569,600	620,885	909,920	1,268,410	1,626,900
主要四基金小計	60,135,148	59,534,497	66,090,412	77,976,056	68,148,959
まちづくり支援基金	3,732,087	3,587,601	4,478,261	4,256,008	4,042,033
平和基金	13,323	12,326	12,317	12,318	12,319
交通環境改善基金	507,316	543,837	959,807	1,078,968	1,217,655
森とみどりの基金	280,354	323,905	449,994	546,229	567,287
文化振興基金	329,156	327,548	440,808	418,165	391,927
ふるさと応援基金	64,662	44,734	53,810	53,810	52,410
首都高速道路地下化等都市基盤整備基金	7,493,646	7,477,727	1,314,301	8,885,417	8,809,728
合 計	72,555,692	71,852,175	73,799,710	93,226,971	83,242,318

介護保険給付準備基金	1,140,565	1,253,075	1,365,942	1,467,554	1,295,937
------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

公共料金支払基金	200,000	200,000	200,000	400,000	400,000
----------	---------	---------	---------	---------	---------

《注》令和5年度および6年度は見込額

## 8 特別区債の発行状況と起債依存度

### (1) 特別区債の発行状況

(単位:千円)

区 分	令和4年度末 現在高	令和5年度		令和5年度末 予定現在高	令和6年度		令和6年度末 予定現在高
		起 債 予 定 額	元金償還 予 定 額		起 債 予 定 額	元金償還 予 定 額	
区 民 債	142,000	394,000	0	536,000	0	0	536,000
福 祉 保 健 債	1,514,251	899,000	110,580	2,302,671	0	111,513	2,191,158
教 育 債	32,808,507	9,786,000	729,481	41,865,026	0	873,952	40,991,074
合 計	34,464,758	11,079,000	840,061	44,703,697	0	985,465	43,718,232

### (2) 起債依存度の推移（当初予算）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
中 央 区	3.9%	2.4%	4.1%	7.5%	0.0%
国	31.7%	40.9%	34.3%	31.1%	31.2%
東 京 都	2.8%	7.9%	3.8%	3.6%	3.7%
特 別 区	1.7%	2.0%	1.3%	2.8%	—

《注》令和6年度は予算案、特別区については普通会計による。

令和6年2月発行

刊行物登録番号  
5-093

令和6年度  
中央区予算(案)の概要

編集・発行 中央区企画部財政課  
中央区築地一丁目1番1号  
電話 03(3543)0211

印刷 タナカ印刷株式会社  
中央区日本橋浜町三丁目39番11号

